

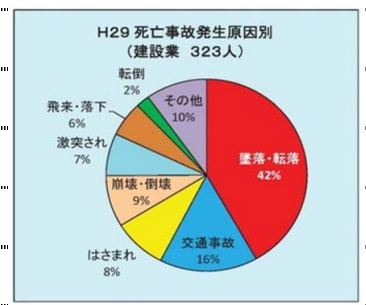
会社名: (有)ホリケン		承認	承認	承認	承認	承認	承認
第88回 (有)ホリケン 安全協議会・勉強会 議事録							
実施年月日	令和元年10月5日	進行者(責任者)			堀 峰也		
時間	18:00~19:00	議事録作成者			野口 辰成		
場所	ホリケン本社	出席者			別紙参照		

1、勉強会挨拶 【5分】 ●(有)ホリケン 堀 峰也

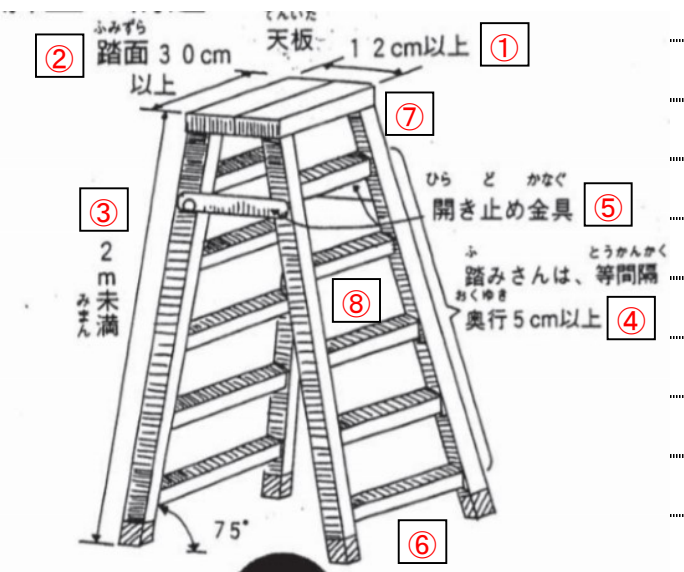
3、建築災害の割合 【10分】 ●(有)ホリケン 藤井 恭平

2、ハシゴ、脚立の実施点検 【40分】 ●(有)ホリケン 藤井 恭平

- ・建築業での死亡事故の割合は「墜落・転落」災害がもっとも多い
- ・手軽に使用している梯子・脚立の事故が非常に多い
- ・手軽さゆえの安全意識の希薄が原因であると考えられる
- ・梯子・脚立は一般家庭のみならず建設現場でも多く使用されているが
いずれの災害原因も「誤った使用方法」によるものが原因となっている

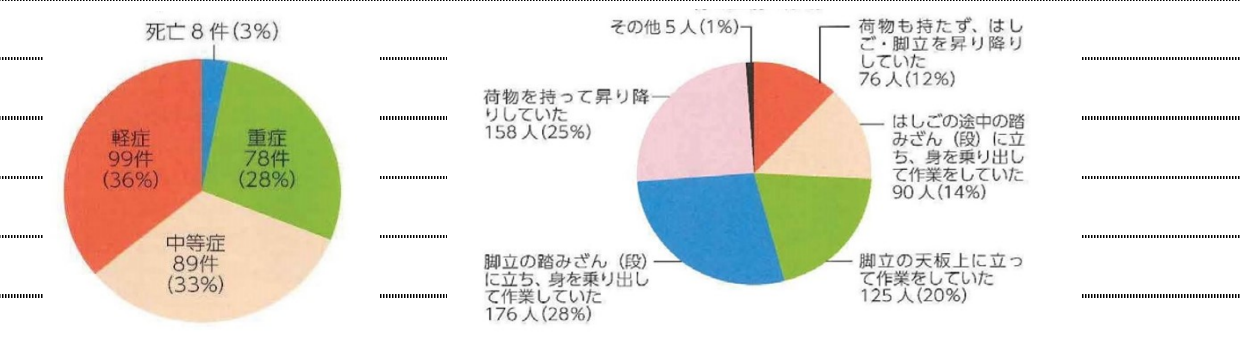


- ◎脚立の正しい使い方
- ①天板12cm以上
 - ②踏面30cm以上
 - ③2m未満の物
 - ④踏みさんは、等間隔で奥行5cm以上
 - ⑤開き止め金具はよいか
 - ⑥脚と水平面との角度はよいか
 - ⑦天板上の作業は禁止
 - ⑧部材に損傷や腐食等がないもの

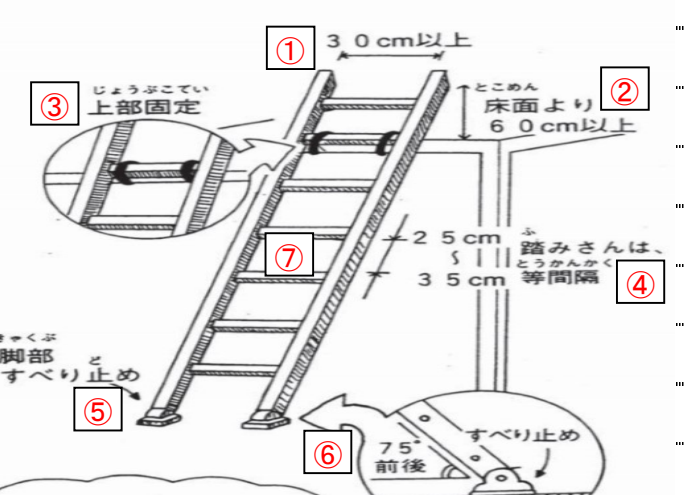


〈事例〉

- ◎事故直前の行動
- ・荷物を持って昇り降りしていた
 - ・脚立の踏みさんに立ち、身を乗り出して作業していた
 - ・脚立の天板上に立って作業していた



- ◎梯子の正しい使い方
- ①巾30cm以上
 - ②床面より60cm以上突き出すこと
 - ③上部の固定
 - ④踏みさんは等間隔25~35cm
 - ⑤脚部滑り止め
 - ⑥下部角度は75°前後
 - ⑦部材に損傷や腐食等がないもの



4、現場でわからないことや疑問点 【5分】 ●(有)ホリケン 藤井 恭平

参加者氏名は個人情報の為、HP上では非表示にしています

出席者名簿		日時	令和元年10月5日
		実施会社名	(有)ホリケン
代表取締役氏名	堀 峰也	工事担当者氏名	秦 千尋

有限会社 ホリケン

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	

勉強会写真

